

| 講座No | 講座名 | 内容 | 担当認定看護師 | 担当部署 |
|------|----------------------------|---|----------------------------|------|
| 1 | 人工肛門、人工膀胱などのケアに関する基礎から応用 | 実際に悩んでいる症例も含め、これから関わるに当たり何を確認したらいいのか、どこが問題なのか、どう対応したらいいのかなど、基本からお伝えします。 | 皮膚・排泄ケア認定看護師 | 看護部 |
| 2 | 褥瘡症例検討 | 各施設で悩んでいる実際の症例について、みなさんとディスカッションし、処置・ケアの内容について考えていきたいと思います。 | | |
| 3 | がんの痛み何でも相談 | がん治療、がんの痛み、がん治療後の副作用（リンパ浮腫など）、がんの告知を受けて眠れないなどの不安について、何でも相談に応じます。 | がん性疼痛看護認定看護師 | |
| 4 | 正しく知ろうがん薬物療法 | 抗がん薬の治療は、「つらくて毛が抜ける」というイメージが強くありませんか。最近の治療や副作用についてお話します。 | がん化学療法看護認定看護師 | |
| 5 | 緩和ケアってナニ!? | 「緩和ケア」という言葉を聞いたことがありますか？緩和ケアはつらくないようにがんと付き合っていくための方法です。当院での緩和ケアについて紹介します。 | 緩和ケア認定看護師 | |
| 6 | もし・・・あなたの家族ががんになったら | もしあなたの大切な家族ががんになったら、家族だからできること、家族にしかできないことはたくさんあります。大切なご家族をサポートする方法についてお話します。 | がん化学療法看護認定看護師 緩和ケア認定看護師 | |
| 7 | インフルエンザのお話 | 流行時期の前から、予防策をとってインフルエンザウイルスを侵入させないための対策や、もしかかってから家族で拡大しないための対策などをお話します。 | 感染管理認定看護師 | |
| 8 | ノロウイルスのお話 | ノロウイルスの感染力はほんの数個のウイルスで感染します。吐物の処理の時に移る危険性が最も高いのです。その対処方法を理解して自分がうつらない、拡大させないための処理方法をお話します。 | | |
| 9 | もし、あなたの目の前で誰かが心臓停止状態になったら！ | 正しい心肺蘇生法とAEDの使用方法を学び、大切な人の命を救いましょう。 (成人編、小児編があります) | 救急看護認定看護師 | |
| 10 | 急病とけがの応急処置 | 「熱が出た」「吐いたり、下痢をした」「転んでけがをした」等という時に、自宅で出来る応急処置や、病院へ行くタイミング等のお話です。(成人編、小児編があります) | | |
| 11 | 最近、息切れでお困りはありませんか？ | 同じ年齢の人と歩いていて息切れのため同じスピードで歩けない、もしかするとそれは「COPD：慢性閉塞性肺疾患」かもしれません。COPDは進行性の病気ですが、治療を開始すれば進行を緩めることができます。 | 慢性呼吸器疾患看護認定看護師 | 看護部 |
| 12 | 吸入指導のコツ | 吸入薬と内服薬の大きな違いは、薬剤吸入を行うための専用器具（デバイス）が存在することです。吸入デバイスの選択と吸入指導は治療成否のカギを握ります。正しい吸入方法を習得しましょう。 | | |
| 13 | 認知症なんでも講座 | 認知症のことについて勉強したい、認知症で困っている事例について相談したい等、なんでも結構です。みなさん一緒に学びましょう。 | 認知症看護認定看護師 | |
| 14 | 口腔ケアの必要性と方法 | 食事が制限されている人にも口腔ケアがなぜ必要なのか、それを行うことでどのような効果があるのかをお話します。 | 摂食嚥下障害看護認定看護師 | |
| 15 | 誤嚥性肺炎について | 誤嚥とは何か、なぜ誤嚥するのか、誤嚥性肺炎の人への関わりはどのようにすればよいのか、退院調整に必要なことなどをお話します。 | | |
| 16 | 食事形態の選択方法について | その人にあった食事形態を選ぶ方法や摂取の方法などをお話します。 | 助産師 | |
| 17 | 命の大切さについて | 妊娠や出産の生理や生命誕生のしくみを各年齢層に合わせた表現で感動的に伝えます。自身が生まれる命の力を感じ自己肯定感を高め、命を大切に育てるプログラムです。 | | |
| 18 | 災害対応について | 近年多発する災害、いつどこで起こるかわかりません。大切な命を守るため、各施設、自宅ですればいいのか、準備や初期対応等をお伝えします。その他内容をご相談に応じます。 | 災害看護専門看護師 | |
| 19 | 訪問看護ってなあに？ | 自宅で療養生活を送る患者、家族に対し、療養生活から在宅看取りまでについて病院看護と在宅看護の違いについて | 訪問看護認定看護師 | |
| 20 | 在宅における看取り | 在宅における看取りで必要なことについて | | |

| 講座No | 講座名 | 内容 | 担当認定看護師 | 担当部署 |
|------|----------------------------------|---|----------------------|------|
| 21 | これだけは知っておきたい薬の話 (薬との上手な付き合い方) | 病気の治療に欠かせないお薬について、管理の方法や飲み合わせ、副作用など服用する上で知っておいていただきたいことを薬剤師がわかりやすくお話しします。 | | |
| 22 | ジェネリック医薬品について | ジェネリック医薬品って何ですか?値段が安いのは知っているけれど、効果は大丈夫なの?安全なの?そんな疑問に薬剤師がお答えします。 | 薬剤部 | |
| 23 | 病院薬剤師の仕事について | 病院薬剤師は病院の中で様々な仕事をしています。薬を作るだけでなく、患者さんの治療にいろいろな場面で関わっています。病院薬剤師の仕事について、これから進路を考える世代や、お子さん、お孫さんの将来について考えておられる世代の方々にお話しさせていただきます。 | | |
| 24 | 放射線の検査、治療について | X線CT検査、MRI検査、核医学検査、骨密度検査、血管造影検査、放射線治療や胃がん検診(胃のバリウム検査)、乳がん検診(マンモグラフィ検査)について分かりやすくお話しします。また、検査で使われる放射線について説明します。私達は被ばく低減を推進しています。 | 放射線室 | |
| 25 | 放射線のお話 | 生活の中で使われている放射線についてお話しします。また、当院では放射線による被ばく低減活動を実施しています。医師が求める有益な検査結果を可能な限りX線被ばくを少なくして画像を作り出すことは診療放射線技師の役割です。 | | |
| 26 | 検査のお仕事 ～検査室での検査について～ | 臨床検査技師の仕事の内容や役割を紹介します。病院で行う検査には、心臓病の検査、肺機能検査、病理検査、尿検査、糖尿病の検査、細菌検査等があります。検査結果の見かたを分かりやすく解説します。 | | |
| 27 | 検査室のお仕事 ～新型コロナウイルス感染症の検査～ | 新型コロナウイルス感染症に関連する検査を分かりやすく紹介します。検査法の種類と使い分けなど、当院で行っている検査法を中心に話します。 | 検査室 | 技術部 |
| 28 | 睡眠時無呼吸症候群のお話し ～検査を中心に～ | 睡眠時無呼吸症候群(SAS)について、その検査法を中心に分かりやすくお話しいたします。 | | |
| 29 | 転倒予防教室 | 骨折や寝たきりの原因となる転倒を防ぐため、リハビリスタッフより予防策・運動方法について分かりやすくお話しいたします。 | リハビリテーション室 | |
| 30 | ママのための簡単ストレッチ | 子育てで疲れた体をストレッチでほぐしましょう。また、子育てのポイントや子供さんと一緒にできる運動などお話しします。 | | |
| 31 | 自宅のできる運動の紹介 ～いつまでも健康でいるために～ | 運動が習慣化している方は、糖尿病やがんなどの生活習慣病や認知症などの病気になりにくいと言われています。いつまでも健康でいるための「自宅のできる運動」を紹介します。 | | |
| 32 | 生活動作を助ける! ～福祉用具・自助具の紹介～ | 病気や加齢によって難しくなった生活動作を、可能な限り自分でしたり介助者の負担を減らす「福祉用具・自助具」を紹介します。 | | |
| 33 | 心臓病でも運動した方がいい!ってホント? | 心臓病だと負担をかけずに安静にしている方が良いと思いがちですが、実は運動が大事。なぜ大事なのか、どのようなことに注意すべきなのかなど心臓病との付き合い方全般についてお話しします。 | リハビリテーション室 | |
| 34 | 起きる、移る、歩くの基礎講座 | 自宅での介護生活は介助される人、する人ともに大変な日々と思います。日常の介助が少しでも楽に行えるよう、ベッドから起きる、車椅子に移るや歩くなどの介助方法の基本をリハビリスタッフが伝えます(実技・質疑応答あり)。 | | |
| 35 | 認知症予防関連のQ&A ～リハビリ職の立場から～ | 運動・生活習慣に関する認知症予防のポイントを、作業療法士がお話しします。また、認知症を有している身近な方に対しての接し方のアドバイスなど皆様からの困りごとにもお答えさせていただきます。 | | 技術部 |
| 36 | 誤嚥について ～いつまでも安全においしく食べるために～ | 加齢とともに「むせることが多くなった」「飲み込むのが負担」と感じておられる方やご家族に、嚥下(飲み込み)のしくみと自宅で出来る練習について言語聴覚士がお話しします。嚥下食の調理方法や選び方について管理栄養士がお話しします。 | リハビリテーション室 ・栄養管理室 | |
| 37 | 生活習慣病を予防する食生活・運動について | 生活習慣病の鍵を握っている栄養バランスが良い食生活について、管理栄養士がお話しします。日常生活で実施できる運動療法について、リハビリスタッフが話します。 | リハビリテーション室 ・栄養管理室 | |
| 38 | 糖尿病と食事療法 | 糖尿病の食事療法は、過食せずに規則正しく食べることが基本です。カロリーをコントロールし栄養バランスが良い食生活をするための食事管理ポイントなどのお話です。 | 栄養管理室 | |
| 39 | 上手に食べて元気に長生き ～高齢者の食事について～ | 高齢者は様々な要因により「食べること」の問題が起きやすくなります。低栄養・フレイル(心身の衰え)などにならないための食事管理のポイントなどのお話です。 | | |
| 40 | 胃ろうについて | 水分や食事の飲み込みが悪くなった高齢者の介護をしている皆さん、胃ろうについてご説明いたします。病院や介護施設スタッフの方も歓迎です。 | 外科 | 診療部 |

| 講座No | 講座名 | 内容 | 担当認定看護師 | 担当部署 |
|------|--------------|---|---------|------|
| 41 | 大腸がんのお話 | 最近増えている大腸がんについて | 外科 | 診療部 |
| 42 | 腹腔鏡下手術のお話 | 創が小さくて術後の疼痛も少なく、回復が早いと言われている腹腔鏡下手術のお話 | | |
| 43 | 脳卒中について | 現在、脳卒中は日本人の寝たきり原因 第1位となっております。 脳神経外科医師が脳卒中の治療法や予防法について分かりやすくお話しします。 | 脳神経外科 | |
| 44 | 治せる認知症について | 認知症にはいくつか種類があり、手術で治せるものがあります。正常圧水頭症や慢性硬膜下血腫によって引き起こされる認知症が「治せる認知症」です。他の認知症と正しく鑑別されず、見逃されているケースが少なくありません。これらの疾患についてわかりやすくお話しします。 | | |
| 45 | 頭痛・めまいについて | 頭痛とめまいは多くの方が経験する症状ですが、お薬ですぐ改善するものから命にかかわるものまで、その原因は様々です。頭痛・めまいの種類や症状、治療についてわかりやすくお話しします。 | | |
| 46 | 乳がん早期発見のためには | どの癌も早期発見できれば治療の内容も軽くなったり、予後も良くなったりします。乳がんも例外ではありません。普段から気をつけること、検診の大切さ、乳がんにかかるリスクなどの知識を身につけて、早期発見に努めましょう。 | 乳腺外科 | |
| 47 | 乳がんは正しく怖がろう | 乳がんに対して漠然とした不安を抱いていませんか？乳がんの診断、治療など、全般の知識を身につけて正しく対処できるようにしましょう。 | | |
| 48 | 背骨の圧迫骨折について | 多くの方がかかえる腰痛ですが、中には背骨が骨折していることがあります。放置しないほうが良い理由とその治療方法についてわかりやすくお話しします。 | 整形外科 | |